

平成30年度 財務諸表

2018（平成30）年4月1日～2019（平成31）年3月31日

認定NPO法人
生態工房

2018(平成30)年度 事業報告書

2018(平成30)年4月1日から2019(平成31)年3月31日まで

特定非営利活動法人 生態工房

1. 主な成果

①水辺再生と「まっとうなかいぼり」を広める

昨年度に引き続き、協働による「かいぼり」を石神井公園水辺観察園、占春園など計4ヶ所で実施した。なかでも、長野市立信里小では絶滅危惧種シナイモツゴを保全するため、信里小およびぼんすけ育成会と協力し約50年ぶりに同校の池のかいぼりを実現した。さらに井の頭恩賜公園で2017年度に実施したかいぼりの成果や今後の展望を広めるかいぼり報告会を実施、上尾丸山公園ではかいぼりに向けたシンポジウムを実施し、まっとうなかいぼりの普及啓発を行った。

②第6回淡水ガム情報交換会の開催

2/23,24に東邦大(千葉)で開催した。2日間で延100名が参加し、30組が発表を行った。外来種ミシシippアカミミガメの対策、在来種ニホンシガメの危機など、各地から様々な事例や課題が報告され、これまでにない充実した構成で、有意義な意見交換会であったという評価が多数寄せられた。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
(1) 光が丘公園バードサンクチュアリおよびその周辺における生物相の保全・復元と施設の管理運営事業 ※1※2	都立光が丘公園バードサンクチュアリとその周辺の環境保全と管理、武蔵野茅原管理組合の活動と運営、自然解説、企業連携による環境学習プログラムの実施、調査、研究。	通年 (330日)	都立光が丘公園バードサンクチュアリ、すずき原つば、事務局等	延 800人	光が丘公園およびバードサンクチュアリの来園者と管理者、当地を活用する不特定多数:約42,000人	9,501
(2) 外来生物の防除事業 ※1※2	外来生物の生息状況調査及び駆除作業に関する調査・研究・実践。外来生物に関する問題を普及啓発するプログラムや環境学習の企画運営。アカミミガメの法規制に関する政策支援、情報発信。	通年 (200日)	都立石神井公園、都立善福寺公園、事務局等	延 500人	活動地公園の来園者および管理者、外来生物防除を行う様々な主体、活動地を活用する不特定多数、当会が行う会議・講演・講習会の参加者、当会HPの情報を利用する人:約20,000人	5,592
(3) 緑地の管理・活用の支援事業 ※1※2※3	水辺の再生や希少種保全を目的とした自治体、公園管理者、市民団体等による様々な「かいぼり」の実施や運営。かいぼり前後の水生生物モニタリングの実施。保全活動やかいぼりイベントにおける市民参加コーディネート。公園緑地やビオトープの自然回復、植生管理、生物調査。また、関連施設の運営、利用者を対象とした環境学習、普及啓発活動、管理者や自治体等へ生息地保全のための企画・提案などを行う。	通年 (340日)	都立井の頭恩賜公園、さいたま市環境センター、都立石神井公園水辺観察園、県立三ツ池公園、長野市信里地区、事務局等	延 1,000人	活動地を活用する不特定多数:約50,000人	26,270
(4) 保全活動を担う市民の育成事業 ※2※4	インターンシップを通じた環境保全活動を担う人材の育成。練馬区小学校の課外学習支援業務。	通年 (90日)	各活動地、事務局等	延 80人	インターンシップに参加する実習生10人。課外授業を受講する小学生とその家族70人。	212
(5) 保全活動への理解を促進するための広報事業 ※3	ホームページによる情報の更新及び公開。日常的に使って親しみを覚えるような在来生物をモチーフとした商品の企画と販売。	通年 (60日)	事務局等	延 60人	ホームページにアクセスする不特定多数、商品購入者、講演会参加者、展示会来場者、寄稿した雑誌購読者など、当会の活動に関心のある不特定多数:約10,000人	2,263

※:定款上の事業名

※1:生きものの生息環境の保全、管理事業

※2:自然との共生を目的とした環境学習事業

※3:本法人の目的を達成するために必要な広報事業

※4:保全・管理及び環境学習を推進するための人材育成事業

2018(平成30)年度 貸借対照表

2019年 3月31日 現在

特定非営利活動法人 生態工房

(単位: 円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
(1)現金・預金		
現金	16,593	
普通預金	720,270	
郵便振替口座	3,500	
現金・預金 計	740,363	
(2)売上債権		
未収金	25,672,766	
売上債権 計	25,672,766	
(3)棚卸資産		
棚卸資産	1,331,268	
貯蔵品	64,400	
棚卸資産 計	1,395,668	
(4)その他流動資産		
立替金	128,035	
仮払金	48,902	
前払金	312,220	
その他流動資産 計	489,157	
流動資産 合計		28,297,954
2. 固定資産		
(1)無形固定資産		
電話加入権	20,790	
無形固定資産 計	20,790	
固定資産 合計		20,790
資産 合計		28,318,744
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	4,799,642	
前受金	411,000	
預り金	39,296	
未払法人税等	70,000	
未払消費税等	758,900	
流動負債 計		6,078,838

負債 合計		6,078,838
Ⅲ 正味財産 の部		
前期繰越正味財産額	24,342,497	
当期正味財産増加額	△ 2,102,591	
正味財産 合計		22,239,906
負債及び正味財産 合計		28,318,744

2018 (平成30) 年度 財 産 目 録

2019年 3月31日 現在

特定非営利活動法人 生態工房

(単位: 円)

科 目	金 額
I 資 産 の 部	
1. 流動資産	
(1)現金・預金	
手元現金	16,593
普通 預金	
三菱UFJ銀行 練馬光が丘支店	720,270
郵便振替口座	3,500
現金・預金 計	740,363
(2)売上債権	
未 収 金	
2018年度 受託事業収益	25,156,385
商品、工房のたまご 売上	417,320
2018年度 広告協賛金	278
2018年度 講師・会議・寄稿等謝礼	90,976
2018年度 受取寄付金	7,807
売上債権 計	25,672,766
(3)棚卸資産	
棚卸 資産	
工房のたまご	146,175
商 品	1,185,093
貯 蔵 品	
切手・レターパック他	22,800
収入印紙	41,600
棚卸資産 計	1,395,668
(4)その他流動資産	
前 払 金	
保 険 料	14,320
出 展 料	36,900
印 刷 費	86,780
新聞 図書費	23,820
諸 会 費	140,400
租 税 公 課	10,000
立 替 金 (個人負担分)	
労働保険料	7,007

住民税	68,800		
所得税	48,628		
保険料	3,600		
仮払金			
所得税(過払い分)	48,902		
その他流動資産 計	489,157		
流動資産 合計		28,297,954	
2. 固定資産			
(1)無形固定資産			
電話加入権	20,790		
無形固定資産 計	20,790		
固定資産 合計		20,790	
資産 合計			28,318,744
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
給料 手当(2018年度)	3,020,496		
旅費交通費(2018年度)	41,710		
法定福利費(2018年度法人負担分)	1,040,214		
外注費	400,320		
通信運搬費	14,315		
商品 仕入	48,763		
印刷 経費	2,560		
貯蔵品	4,350		
備品消耗品	215,894		
支払手数料	1,020		
会議費	10,000		
未払法人税等			
2018年度 住民税事業税	70,000		
未払消費税等			
2018年度 確定消費税	758,900		
前受金			
2019年度以降 受取会費	361,000		
2019年度 受取寄付金	50,000		
預り金			
日本と北東アジアの野鳥 売上	36,000		
都会の野草 売上	1,296		
当会への寄附金	2,000		

	流動負債 合計	6,078,838	
負債 合計			6,078,838
正味財産			22,239,906

2018(平成30) 年度 活動計算書

2018(平成30)年 4月1日から 2019(平成31)年 3月31日まで

特定非営利活動法人 生態工房

(単位 :円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員	100,000		
特別会員	100,000		
賛助会員	110,000		
支援会員	237,000	547,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	1,253,485		
資産受贈益	99,200	1,352,685	
3. 受取助成金等			
受取助成金		457,855	
4. 事業収益			
(1)光が丘公園バードサンクチュアリおよびその周辺における生物相の保全・復元と施設の管理運営事業 ※1※2	8,985,228		
(2)外来水生生物の防除事業 ※1※2	4,248,380		
(3)緑地の管理・活用の支援事業 ※1※2※3	26,944,508		
(4)保全活動を担う市民の育成事業 ※2※4	178,200		
(5)保全活動への理解を促進するための広報事業 ※3	1,025,190	41,381,506	
5. その他収益			
受取利息	1,405		
雑収益	64,659	66,064	
経常収益 計			43,805,110
II 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
給料 手当 *	26,132,704		
法定福利費 *	3,826,439		
福利厚生費 *	69,327		
人件費 計	30,028,470		
(2)その他経費			
旅費 交通費 *	2,158,334		

車 両 費	213,044		
水道光熱費 *	73,666		
地代 家賃 *	1,123,870		
通信 運搬費 *	293,690		
保 險 料 *	77,464		
備品消耗品費 *	2,706,793		
貸 借 料	85,320		
印刷 経費 *	845,775		
修 繕 費 *	29,615		
雑 費	10,740		
売上 原価	737,007		
広告宣伝費	75,000		
講師等謝礼	58,800		
支払 報酬 *	274,612		
新聞 図書費 *	283,513		
支払手数料 *	40,085		
会 議 費	242,526		
研 修 費	13,500		
外 注 費	2,821,320		
諸 会 費	2,000		
接待交際費 *	18,890		
支払寄付金	13,000		
租税 公課 (消費税除く) *	4,200		
消 費 税 *	1,508,422		
施設等評価費用	99,200		
	その他経費 計	13,810,386	
	事業費 計	43,838,856	43,838,856
2. 管理費			
(1)人件費			
給料 手当 *	1,616,729		
法定福利費 *	236,727		
福利厚生費 *	4,288		
	人件費 計	1,857,744	
(2)その他経費			
旅費 交通費 *	1,911		

水道光熱費 *	4,557		
地代 家賃 *	69,530		
通信 運搬費 *	10,090		
保 険 料 *	3,246		
備品消耗品費 *	8,299		
印刷 経費 *	131		
修 繕 費 *	1,133		
支払 報酬 *	16,988		
新聞 図書費 *	1,748		
支払手数料 *	1,192		
会 議 費	2,400		
研 修 費	2,500		
諸 会 費	10,800		
接待交際費 *	1,168		
支払寄付金	3,000		
租税 公課 (消費税除く) *	930		
消 費 税 *	878		
雑 損 失	600		
	その他経費 計	141,101	
	管理費 計		1,998,845
経常費用 計			45,837,701
当期経常増減額			△ 2,032,591
税引前当期正味財産増減額			△ 2,032,591
法人税、住民税及び事業税			70,000
前期繰越正味財産額			24,342,497
次期繰越正味財産額			22,239,906

※: 定款上における事業名

※1: 生き物の生息環境の保全、管理事業

※2: 自然との共生を目的とした環境学習事業

※3: 本法人の目的を達成するために必要な広報事業

※4: 保全・管理および環境学習を推進するための人材育成事業

*: 各費用の按分方法

給料手当、法定福利費、福利厚生費、旅費交通費(一部)、水道光熱費、地代家賃、通信運搬費(一部)、保険料(一部)、備品消耗品費(一部)、印刷経費(一部)、支払手数料(一部)、新聞図書費(一部)、支払報酬については、職員の労働時間に応じて事業部門と管理部門に按分しました。消費税については、事業部門と管理部門における各々の課税売上高と当年度課税売上高合計の割合で按分しました。

2018(平成30)年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人 生態工房

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日、2011年11月20日一部改正、NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準および評価方法

棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は個別法によっています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込経理方式によっています。

(3) 資産受贈益および施設等評価費用の評価方法

現物寄付を受けた場合、新品は受入時の定価や店頭価格、中古品は売却額や市場相場価格または定価の半額以下を目安として、適正な評価額を算定しています。この算定額を資産受贈益および施設等評価費用として表記しています。

2. 事業別損益の状況

別紙:注記2のとおり

3. 用途等が制約された寄付金等の内訳

用途等が制約された寄付金等の内訳(正味財産の増減及び残高の状況)は以下の通りです。

当法人の正味財産は22,239,906円です。用途が特定された寄付金等は、当期で全額を使用しました。したがって、用途が制約されていない正味財産は22,239,906円です。

①光が丘公園バードサンクチュアリおよびその周辺における生物相の保全・復元と施設の管理運営事業(※1※2)に用途が特定された寄附金・助成金等 (単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
公財)東京都公園協会 助成金	0	130,000	130,000	0	
事業指定 受取寄付金および資産受贈益	0	925,576	925,576	0	
計	0	1,055,576	1,055,576	0	

②外来水生生物の防除事業(※1※2)に用途が特定された寄附金・助成金等 (単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
事業指定 受取寄付金	0	164,000	164,000	0	
計	0	164,000	164,000	0	

③緑地の管理・活用の支援事業(※1※2※3)に用途が特定された寄付金 (単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
事業指定 受取寄付金	0	16,000	16,000	0	

全国ブラックバス防除市民ネットワーク 「多様な主体による外来種防除のプラットフォーム作り」	0	327,855	327,855	0	
計	0	343,855	343,855	0	

④保全活動を担う市民の育成事業(※2※4)に用途が特定された寄付金 (単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
事業指定 受取寄付金	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	
①②③④合計	0	1,563,431	1,563,431	0	

※: 定款上における事業名

※1: 生き物の生息環境の保全、管理事業

※2: 自然との共生を目的とした環境学習事業

※3: 本法人の目的を達成するために必要な広報事業

※4: 保全・管理および環境学習を推進するための人材育成事業

4. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。 (単位:円)

科目	計算書類に 計上された金額	左記のうち役員及び 近親者との取引総額
(活動計算書)		
受取会費	547,000	60,000
受取寄付金	1,352,685	64,079
外注費	2,821,320	2,763,000
活動計算書 計	4,721,005	2,887,079

(別紙) 注記2. 2018(平成30)年度 事業別損益の状況

(単位: 円)

特定非営利活動法人 生態工房

	事業部門					管理部門	計
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)		
【収益の部】	サンクチュアリ	外来生物	緑地支援	市民育成	広報		
1. 受取会費						547,000	547,000
2. 受取寄付金等	925,576	164,000	16,000			247,109	1,352,685
3. 受取助成金	130,000		327,855				457,855
4. 事業収益等	8,887,168	3,731,184	26,706,838	178,200	1,025,190		40,528,580
5. その他収益	98,060	517,196	237,670			66,064	918,990
経常収益 計	10,040,804	4,412,380	27,288,363	178,200	1,025,190	860,173	43,805,110
【費用の部】							
(1)人件費							
給料 手当 ※	6,589,302	3,163,691	15,242,388	161,361	975,962	1,616,729	27,749,433
法定福利費 ※	964,828	463,238	2,231,842	23,627	142,904	236,727	4,063,166
福利厚生費 ※	17,481	8,393	40,436	428	2,589	4,288	73,615
(2)その他経費							
旅費 交通費 ※	325,635	217,496	1,585,129	8,177	21,897	1,911	2,160,245
車 両 費	2,900	40,510	169,634				213,044
水道光熱費 ※	18,575	8,918	42,967	455	2,751	4,557	78,223
地代 家賃 ※	283,381	136,059	655,518	6,940	41,972	69,530	1,193,400
通信 運搬費 ※	55,385	32,063	165,004	1,007	40,231	10,090	303,780
保 険 料 ※	18,571	6,653	49,356	924	1,960	3,246	80,710
備品消耗品費 ※	548,053	1,021,326	1,119,048	828	17,538	8,299	2,715,092
賃 借 料			85,320				85,320
印刷 経費 ※	59,897	9,587	627,198	13	149,080	131	845,906
修 繕 費 ※	10,524	2,216	16,078	113	684	1,133	30,748
雑 費	9,690		1,050				10,740
売上 原価					737,007		737,007
広告宣伝費					75,000		75,000
講師等謝礼			58,800				58,800
支払 報酬 ※	69,243	33,245	160,172	1,696	10,256	16,988	291,600
新聞 図書費 ※	97,172	114,169	70,943	174	1,055	1,748	285,261
支払手数料 ※	4,857	13,272	20,965	119	872	1,192	41,277
会 議 費	4,000	162,476	76,050			2,400	244,926
研 修 費			13,500			2,500	16,000
外 注 費			2,821,320				2,821,320
諸 会 費			2,000			10,800	12,800
接待交際費 ※	4,763	2,287	11,018	117	705	1,168	20,058
支払寄付金			10,000		3,000	3,000	16,000
租税 公課 (消費税除く)	△ 10,000	2,000	12,000		200	930	5,130
消 費 税 ※	327,526	154,860	982,170	6,496	37,370	878	1,509,300
雑 損 失						600	600
施設等評価費用	99,200						99,200
経常費用 計	9,500,983	5,592,459	26,269,906	212,475	2,263,033	1,998,845	45,837,701
当期経常増減額	539,821	△ 1,180,079	1,018,457	△ 34,275	△ 1,237,843	△ 1,138,672	△ 2,032,591

※: 給料手当、法定福利費、福利厚生費、旅費交通費(一部)、水道光熱費、地代家賃、通信運搬費(一部)、保険料(一部)、備品消耗品費(一部)、印刷経費(一部)、支払手数料(一部)、新聞図書費(一部)、支払報酬については、職員の労働時間に応じて事業部門と管理部門に按分しました。消費税については、事業部門と管理部門における各々の課税売上高と当年度課税売上高合計の割合で按分しました。